

# Ⅶ クレームノーティスのシステム化

2014年8月27日

輸出入・港湾関連情報処理センター(株)



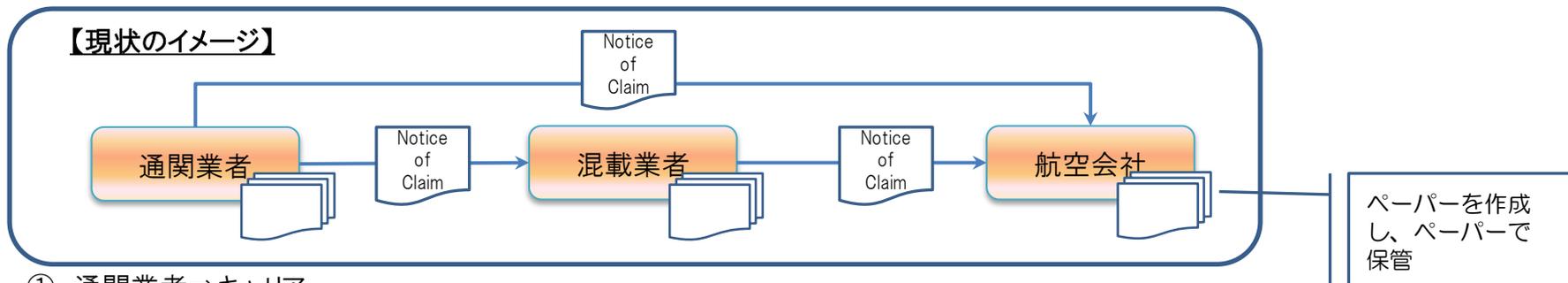
# 1. プレクレームノーティスのシステム化

現在、紙ベースで処理が行われているクレームノーティス(※)について、NACCSにおいてシステム化を図ることにより、書類作成や保管作業等の軽減化を図ることについて検討する。

区 分	概 要	備 考
1. 個別検討事項	クレームノーティスのシステム化	
2. 現 状	航空FWDは、貨物に対するクレームに対応するため、貨物の状況に関する書類を作成（自社システム、パソコン、外注）し、関係者間で紙ベースで取り交わしている。クレームノーティスは2部発行され、航空会社、FWD双方で2年間保管を行っている。	
3. 見直しの経緯 (利用者の要望等)	システム化に対する要望がある。	
4. 次期仕様	関係者からのニーズを確認した上で、最終的にシステム化を行うか否かWGにおいて検討を行う。 なお、現時点で想定する業務フロー等は以下のとおりである。	
5. その他		

(※)クレームノーティス = Preliminary Notice of Claim

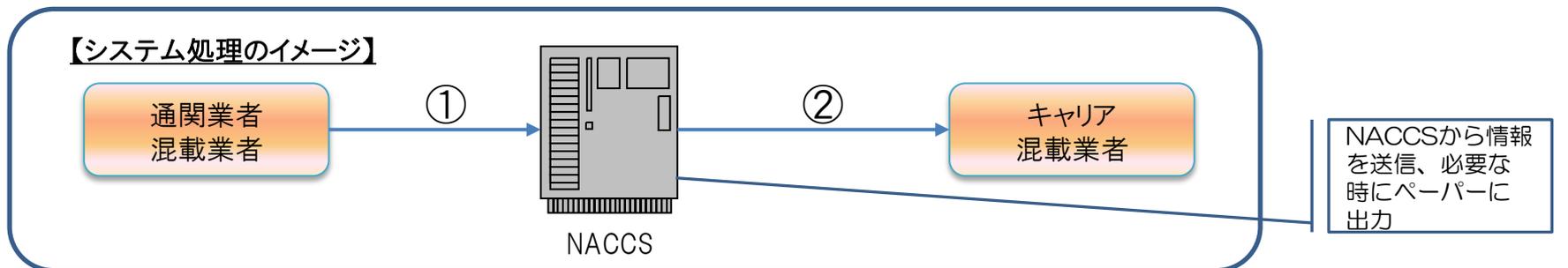
## 2. クレームノーティスのシステム化イメージ



- ① 通関業者⇒キャリア  
ダイレクト(スルー)AWBの場合。発行のタイミングは保税蔵置場からの搬出後
- ② 混載(BB)業者⇒キャリア  
成田ではHOUSE単位、関空ではマスタ単位で提出
- ③ 通関業者⇒混載(BB)業者  
通関業者から見て、いわゆる「他社混載自社通関」のケース。発行のタイミングは保税蔵置場からの搬出後

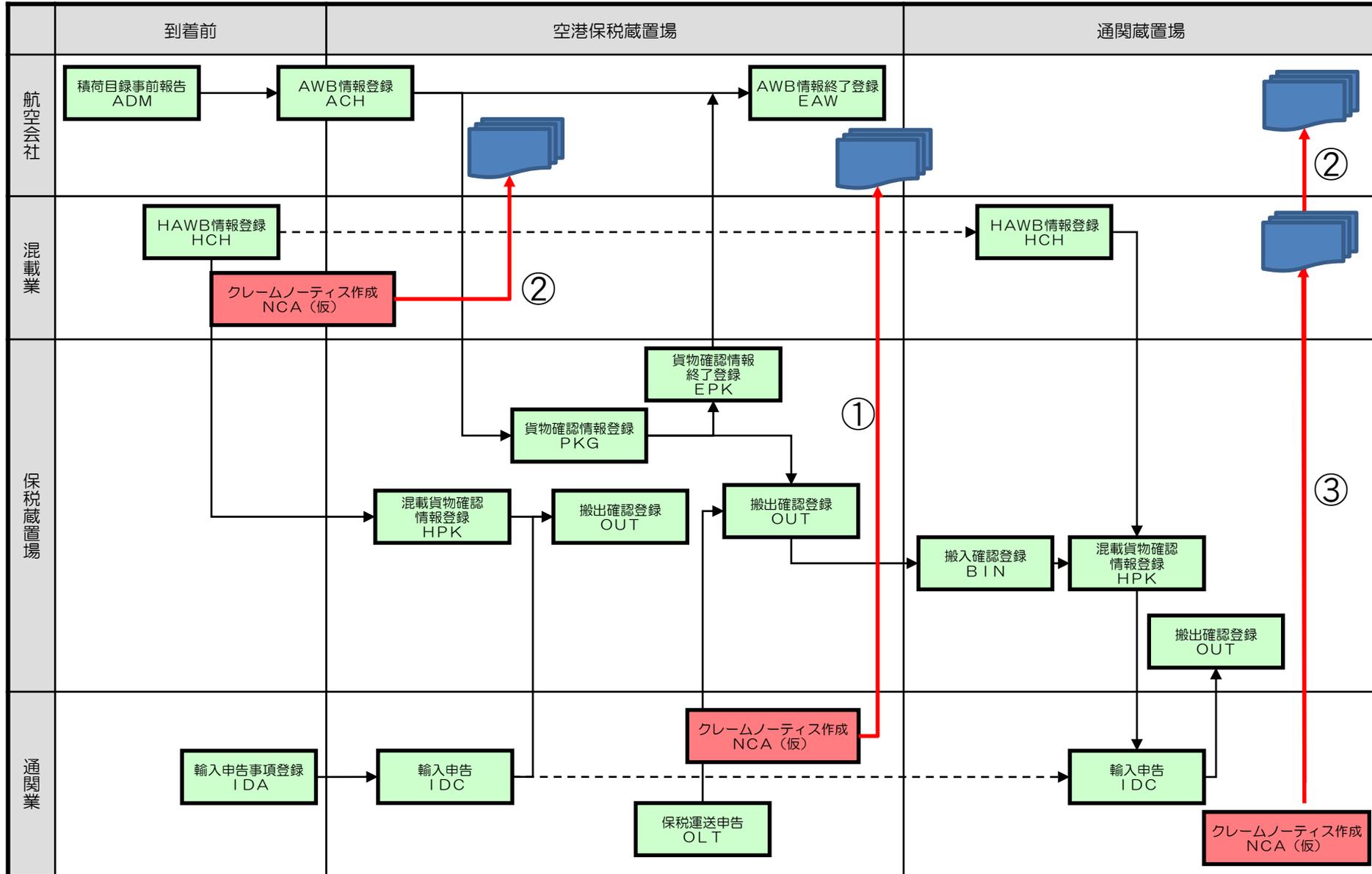


### 【システム処理のイメージ】



- ① 混載業者、通関業者は、Notice of Claimを出力させたいタイミングでNACCSのNCA(クレームノーティス作成(仮)、以下同じ)業務を入力する。
- ② 入力された貨物情報を参照し、情報を編集し指定されたキャリア、混載業者及び入力者へ出力する。
- ③ 出力された情報に誤りがある場合の訂正業務、受領確認については、運用を含め検討する。

# 3. 業務フロー



# 4. 帳票イメージ及び検討課題

## ① 出力帳票イメージ

To:  Date:   
Ref:

**Notice of Claim**

Dear Sirs & Madam,  
We regret to inform you that  was found in connection with the shipment below mentioned.

(House) AWB No :	<input type="text" value="各項目はHCH情報など充当して出力"/>
Master AWB No :	<input type="text" value="各項目はHCH情報など充当して出力"/>
Flight Number :	<input type="text" value="各項目はHCH情報など充当して出力"/>
Airport of loading :	<input type="text" value="各項目はHCH情報など充当して出力"/>
Airport of discharging :	<input type="text" value="各項目はHCH情報など充当して出力"/>
Arrival date :	<input type="text" value="各項目はHCH情報など充当して出力"/>
Bond out date :	<input type="text" value="各項目はHCH情報など充当して出力"/>
Description of goods :	<input type="text" value="各項目はHCH情報など充当して出力"/>
No. of packages :	<input type="text" value="各項目はHCH情報など充当して出力"/>
Gross weight :	<input type="text" value="各項目はHCH情報など充当して出力"/>
Remarks :	<input type="text" value="※入力自由のメモ欄にするか他の情報を充当するか要検討"/>

We hereby declare that we reserve the right to file a claim with when the details and amount are ascertained.

Sincerely yours,

CC:

To:

We acknowledge receipt of your notice for the shipment above mentioned.

## ② 検討課題

- ・ 関係者間の調整  
航空会社、通関業者、混載業者、損害保険会社等  
⇒関係者にシステム化のニーズがあるか  
⇒システム化した場合の書類（情報）としての有効性についての検証が必要
- ・ 入力単位（1件単位 or 複数件単位）
- ・ 照会業務、管理資料の必要性
- ・ 帳票出力項目
- ・ 保存期間（2年間？）
- ・ 出力方法